

	平成 24 年度 第 1 回 NPO 法人介護支援専門員協会鹿児島 理事会
日 時	平成 24 年 6 月 11 日 (月) 17:30~
場 所	介護相談センター 真砂本町
出席者	会 長：大勝洋祐 副 会 長：宇治野由美子、木場秀逸 常務理事：阿久根平 理 事：佐藤三奈、新地一浩、吉永とも子、小湊珠子、高野大輔、原田卓也
欠席者	監 事：福永良弘
内 容	<p>1. 会長挨拶 (大勝洋祐 会長)</p> <p>今は医療や介護の世界は非常に厳しい状況にあり、野田政権は景気が悪いために税収による財源がなく医療費や介護費等の社会保障費が減らざるをえない状況に追い込まれています。国としてはさらに年金も減らす考えとのこと。従って、消費税を上げざるを得ない状況にあることは、自民党も反対できない状況なのです。現在、介護保険料は 40 歳から納入し、国民健康保険料が 20 歳からとなっており、自分たちが払ったお金をいざ困った時に使えないというようなこともありえないことはありません。また、今の日本の社会保障費では一番、年金が多く、次に医療費、その次に介護などの福祉費となっており、世界でも年金が多い国は珍しいです。このような我々を取り巻く時代背景においては、我々の存在価値を利用者様に示すのが一番いいと思いますのでこれからも頑張っていきたいと思います。</p> <p>2. 報告事項</p> <p>1) 総会・講演会 (5/26) について (木場秀逸 副会長)</p> <p>1 日 時：平成 24 年 5 月 26 日 (土) 14:00~14:50 2 場 所：鹿児島市民文化ホール 4 階 市民ホール 3 出席者数：138 名(うち書面表決者数 198 名)正会員総数 515 名(65.2%) 4 審議事項 (1) 議長選任の件 (2) 平成 23 年度事業報告 (3) 平成 23 年度収支報告 (4) 役員変更 (5) 平成 24 年度事業計画 (6) 平成 24 年度収支計画</p> <p>5 議事の経過の概要及び議決の結果 (1) 議長として大勝洋祐会長が選任された。 (2) 木場副会長より平成 23 年度事業報告がなされ、引き続き福永監事より業務監査報告がなされ、審議の結果、全会一致で承認された。 (3) 佐藤理事より平成 23 年度収支報告がなされ、引き続き福永監事より会計監査報告がなされ、審議の結果、全会一致で承認された。 (4) 大川内理事の退任に伴う役員変更について、議長より高野氏を推薦したい旨の提案を諮り、審議の結果、全会一致で承認された。 (5) 木場副会長より平成 24 年度事業計画について提案があり、全会一致で承認された。 (6) 佐藤理事より平成 24 年度収支計画について提案があり、全会一致で承認された。</p>

## 6 議事録署名人の選任に関する事項

議長より、本日の議事の結果を議事録にまとめるにあたり、議事録署名人2名を選出したい旨を諮った結果、神戸きよ子氏、佐別當誠子氏の2名が全会一致で選任された。

以上をもって議事全部を終了し、14時50分に閉会した。

アンケート集計結果 参加者 138名 回答 78名(回収率 56.5パーセント)

### ①今回の講演会などについての感想

※大変良かった 41名

※良かった 31名

- ・高次脳機能障害の講演良かったです。高次脳機能障害の理解に繋がった。改めて勉強すると新鮮です。
- ・障がい者の理解に繋がった。障がい者を受け入れられる社会になっていけばと思う。
- ・興味のある講演でとても勉強になりました。
- ・分かりやすい資料とお話があり、とても参考になりました。参加して良かったです。
- ・専門的な内容で大変よかった。時間が短かったのもう少しゆっくりのペースでじっくり聞けたらよかった。
- ・ケアマネジメントしていく上での知識が増え、視点も増えました。

### ②居宅委員会主催の研修内容に関する要望

- ・ケアプラン作成の研修会をもう少し多くしていただけたら助かります。
- ・モニタリング、支援経過、担会要点の書き方講義をしてほしい。
- ・ケアプラン作成の研修会は他にはなかなか無いので勉強になります。非会員のスタッフも受けたいと希望があり協会への入会を勧めています。
- ・困難事例や認知症についての研修をお願いします。
- ・グループワークなど事例検討があったらいいです。

### ③施設委員会主催の研修会に関する要望

- ・他の施設ではどのようにケアマネ業務をしているか情報交換の場が欲しい。
- ・ケアプラン作成の研修会を開催してほしい。

### ④主任ケアマネ委員会主催の研修内容に関する要望

- ・昨年度の事例検討を伺いたいです。
- ・事例検討会のあり方、ディスカッションを学びたい。
- ・研修内容は時代の流れに沿って、こうあるべきケアマネの資質的な部分などについて、よく考慮された内容でとても勉強になっています。

### ⑤鹿児島支部に意見・要望

- ・改正情報など改正後の情報がタイムリーにHPに掲示されていると助かります。
- ・ケアマネ業務を理解頂き、2か月前に研修案内が欲しい。
- ・年々、内容が良くなっていると感じます。委員の方々の努力のおかげだと思います。
- ・介護報酬改正に伴うガイドラインありがとうございました。

## 3. 協議事項

## 1) 第1回居宅委員会研修会 (7/13) について (小湊珠子 理事)

日 時：平成24年7月13日 14:00～17:00

場 所：ハートピアかごしま 多目的ホール

研修内容：「法改正後の各サービス事業との連携を深めるシンポジウム」

シンポジストは、ヘルパー、デイケア、デイサービス、介護支援専門員に10～15分程度でプレゼンをしていただく予定。6月26日(火)打ち合わせ予定。

## 2) 第1回施設委員会研修会 (9/7) について (原田卓也 理事)

日 時：平成24年9月7日 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 東棟3階 大研修室1

対 象 者：施設・グループホームなど従事者

研修内容：個別性を活かしたケアプラン作成(仮)

ケアプラン・アセスメント表・課題分析持参

## 3) 第1回主任ケアマネ研修会 (6/22) について (阿久根 平 理事)

日 時：平成24年6月22日 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 3階 中研修室 第2

研修内容：「制度改正に振り回されないケアマネジメントの展開」

～利用者の生活ニーズを中心に介護保険制度改正を考える～

対 象 者：平成23年度までに開催された「主任介護支援専門員研修」を受講された方

制度改正に振り回されないためには何が大切かをグループワークで学んでいく。

## 4) 第2回主任ケアマネ研修会 (9/21) について (阿久根 平 理事)

日 時：平成24年9月21日 14:00～17:00

場 所：かごしま県民交流センター 3階 大研修室 第2

研修内容：「事例検討とケアプラン点検の視点」

～日々の事例検討からケアプランの記載方法の定着促進に向けて～

対 象 者：平成23年度までに開催された「主任介護支援専門員研修」を受講された方

## 5) その他

## ・在宅医療連携拠点事業について (新地 一浩 理事)

モデル事業：中野在宅クリニック、内村川上内科(来年3月まで)

\*他職種連携の課題に対する解決策の抽出

\*在宅医療従事者の負担軽減の支援

\*効率的な医療提供のための他職種連携

\*在宅医療に関する地域住民への普及啓発

\*在宅医療に従事する人材育成

・インターネット契約について

(佐藤 三奈 理事)

会場予約や県協議会、理事などへのメール送受信において事務局にてネット利用が必要なため、佐藤理事よりネット契約についての提案があり、全会一致で承認された。

4. その他


1) 会員数 530名、入金済 291名、6月末締め切り


2) 次回理事会日程(8/27 17:30 予定)

以上をもって、協議が終了したので午後7時10分、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

平成 24年 8 月 9 日

議長理事 大 勝 洋 石 

理 事 木 場 秀 逸 

理 事 小 湊 珠 子 